

第 13 章 防災の概況

防災対策の推進

1. 災害対策

(1) 総合防災訓練の実施 ※概要は124頁参照

(2) 気象情報等の収集・伝達

富山地方気象台発表の注警報、気象情報（大雨に関する情報、台風に関する情報等）のほか、長期予報、隣接県の注警報、台風、地震に関する情報を、県総合防災情報システム等を通じて、市町村、消防機関及び県関係機関に伝達し、防災体制に万全を期した。

(3) 総合防災情報システムの運用（H17.9から運用開始、H28.8に一部改修）

県、市町村、消防本部等との間で、防災関係情報や災害時における情報を迅速かつ的確に収集・伝達・共有する総合防災情報システムを運用している。

(4) 市町村防災担当課長会議

市町村との情報の共有、連携の強化を図るため、防災担当課長会議を開催した。

・期日及び場所等

令和3年2月19日 富山県民会館704号室

(5) 富山県物資拠点運営・輸送マニュアル

平成31年3月に策定した「県災害時受援計画」においては、災害時に国からの救援物資を受け入れるため、県物資拠点をリスト化しており、これら物資拠点の収容能力や運用上の課題等进行分析・整理した物資拠点運営・輸送マニュアルを整備した。計画・マニュアルの実効性を高めるため、令和2年12月に県物資拠点活用訓練を実施した。

2. 石油コンビナート災害対策

※令和2年はコロナウイルス感染症の影響により中止

3. 震災対策

(1) 令和2年度防災気象講演会

県民及び防災関係機関の担当者等を対象に、次のとおり開催した。

ア 日時 令和2年11月27日 13時30分～16時30分

イ 場所 タワー111 スカイホール

ウ 講演内容及び講師

「気候変動の現状と将来～災害に備えるために～」

講師 東京管区気象台気象防災部地球環境・海洋課

地球温暖化情報官 坂井 めぐみ 氏

「頻発する水害・土砂災害からの避難～避難行動要支援者にどう寄り添うか～」

講師 新潟大学危機管理本部危機管理室 教授 田村 圭子 氏

エ 参加者 187名

(2) 自主防災組織組織化研修会

ア 日時・場所・参加者数

富山地区

令和2年11月21日 富山県民会館702号室 18名

イ 対象者

自主防災組織未結成地区の自治会長・町内会長 等

(3) 地域の自主防災組織リーダー研修

ア 日時・場所・参加者数

第1回（砺波地区）

令和2年11月28日 富山県西部体育センター大会議室 51名

第2回（高岡地区）

令和2年11月29日 高岡商工会議所403・405号室 64名

第3回（新川地区）

令和2年12月5日 黒部市民会館102号室 32名

第4回（富山地区）

令和2年12月6日 富山県民会館611号室 32名

イ 対象者

自主防災組織のリーダー等

(4) 地域防災力向上支援事業

災害による被害を最小限に抑えるために必要な地域防災力の向上に向け、自主防災組織の結成促進・活動の活性化や災害時に孤立が予想される集落における通信機器や防災資機材を緊急に整備することを目的として、補助金を交付した。

ア 自主防災組織資機材整備事業

自主防災組織の防災資機材等の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり150千円を限度に補助）

富山市ほか3市町29組織

イ 孤立集落資機材緊急整備事業

孤立する可能性のある集落における通信機器や防災資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1集落あたり100千円を限度に補助）

魚津市1組織

ウ 津波対策資機材整備事業

沿岸自主防災組織における津波対策に使用するライフジャケット、ゴムボート、通信機器などの資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり100千円を限度に補助）

エ 洪水浸水対策資機材整備事業

自主防災組織の浸水防止・避難を目的とした資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり100千円を限度に補助）

氷見市ほか3市町18組織

オ 早期避難訓練等モデル事業

自主防災組織が避難マニュアル等に基づき、夜間に発生する災害を想定して実施する実践的な避難訓練に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり50千円を限度に補助）

氷見市ほか1市4組織

カ 津波避難訓練モデル事業

沿岸自主防災組織が、津波災害を想定したマニュアルを作成し実施する避難訓練に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり50千円を限度に補助）

キ 地域の自主的避難所運営計画等作成モデル事業

避難所運営委員会等が、大規模災害の発生を想定し、防災リーダーが運営するDIGやHUGなどの図上訓練等を活用して、避難計画及び避難所運営計画を作成する事業等に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり100千円を限度に補助）

魚津市2組織

ク 地区防災計画策定促進事業

地区防災計画を作成した自主防災組織が当該計画に基づき行う、避難訓練及び避難所開設・運営訓練等に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

富山市ほか1市4組織

4. 雪害対策

(1) 降積雪情報の収集・提供

令和2年4月1日から同30日まで及び令和2年12月1日から翌年3月31日までの間、県内42地点の降積雪等気象観測、また令和2年12月20日から翌年3月10日までの間、15地点の降積雪実況値の収集等を行い、防災関係機関や報道機関等へ情報を提供したほか、令和元年度冬期の降積雪・気温観測の結果分析・資料整備を行った。

(2) 雪害対策連絡会議の開催

降積雪期を前に、関係機関の出席を得て、交通の確保、生活関連施設における対策等について情報の共有を図った。

・期日及び場所等 令和2年11月20日 富山県民会館611号室

5. 原子力災害対策

(1) 地域防災計画の策定及び改定

- ・平成19年10月から、富山県防災会議で専門部会を設け、原子力災害対策について審議し、国との最終協議を終え、平成21年1月に地域防災計画事故災害編の原子力災害対策を策定。
- ・平成23年3月の東京電力福島第一原発事故を踏まえ、同年6月より県防災会議及び原子力災害対策部会を開催し、原子力災害対策に関する地域防災計画の改定について議論を重ね、平成25年4月に地域防災計画（原子力災害編）を策定。
- ・また、国の原子力災害対策指針や防災基本計画の改定等を踏まえ、平成26年5月、平成27年6月に地域防災計画（原子力災害編）の修正を行うとともに、平成26年5月に避難計画要綱の策定（令和2年3月修正）、平成27年6月に緊急時モニタリング計画の策定を行った。

【富山県防災会議 原子力対策部会】

・平成31年3月26日 富山県民会館

(2) 原子力防災対策

平成24年度から、原子力防災資機材の整備や原子力防災訓練の実施等の防災対策に取り組んでおり、令和2年度は、石川県と合同で原子力防災訓練を実施した。

【原子力防災訓練】

- ・期日 令和2年11月22日（日）
- ・場所 富山県広域消防防災センター（災害対策本部）、氷見市役所、石川県志賀オフサイトセンター、環境科学センター
- ・参加者 51機関、約400人
- ・概要 志賀原発で、放射性物質が放出される事故の発生を想定
TV会議システムを活用した志賀オフサイトセンターや氷見市等との情報共有・連絡訓練、緊急時モニタリングの実施訓練、避難退去時検査の手順確認、安定ヨウ素剤の配布手順確認等

令和2年度富山県総合防災訓練の実施

この総合防災訓練は、災害対策基本法第48条に基づき、県、滑川市が、自衛隊等国の機関をはじめ、防災関係機関、関係市町村、民間企業とも密接に連携をとりながら、大規模地震災、風水害等の複合災害を想定した図上訓練を実施し、防災計画等の円滑な運用に資するとともに、防災思想の普及啓発を図ることを目的とする。

1 実施期日

令和2年8月30日（日）

2 災害想定

① 地震・津波

魚津断層帯を震源とするマグニチュード7.3の地震発生。滑川市、魚津市で震度7、上市町、舟橋村で震度6強を観測。

このため、建物の倒壊、火災の発生、ライフラインの損壊、道路寸断の被害等が発生した。この災害で多数の負傷者も発生し、道路も寸断され、混雑している。

② 風水害

前日夜にかけて県東部の滑川市、魚津市、上市町の山間部において局地的な豪雨が発生し、大雨・洪水警報及び土砂災害警戒情報が発表されている。

上市川流域では、増水、山間部で土砂災害、孤立集落が発生した。

3 災害対策本部の設置・運営会場

滑川市（滑川市総合体育センター）

4 主な現地訓練会場

滑川市会場（滑川市総合体育センター）

5 訓練の主な内容

- ・防災関係機関の間で迅速、的確な情報共有と対処方針や役割分担の検討を行う図上訓練
- ・テレビ会議システムを使用した県合同調整所と市町村災害対策本部の情報共有
- ・全天候型ドローン（空撮）を使用した映像情報の伝送手段
- ・国土地理院電子地図を使用した被害情報共有
- ・被災市区町村応援職員確保システムによる対口支援の調整訓練
- ・行政における臨時災害放送局の開局と災害広報訓練

6 訓練参加機関及び人員（順不同）

機 関 名	人 員
富山県	45
滑川市	18
魚津市	1
上市町	1
舟橋村	1
富山県警察本部	4
滑川警察署	2
富山県東部消防組合消防本部	3
滑川消防署	4
滑川市消防団	3
国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所	5
国土地理院北陸地方測量部	2
総務省北陸総合通信局	6
東京管区气象台富山地方气象台	2
第九管区海上保安本部伏木海上保安部	3
陸上自衛隊第14普通科連隊	8
陸上自衛隊第382施設中隊	3
航空自衛隊第6航空団	2
海上自衛隊舞鶴地方総監部	1
自衛隊富山地方協力本部	3
日本赤十字社富山県支部	1
富山県DMAT	3
西日本旅客鉄道株式会社	4
あいの風とやま鉄道株式会社	1
中日本高速道路株式会社金沢支社	1
富山県倉庫協会	4
北陸電力株式会社	2
富山シティエフエム株式会社	2
富山県防災シニアエキスパート会	1
新潟県	1
合 計	137

令和2（2020）年の気象概況

（1）北陸地方（新潟県・富山県・石川県・福井県）の季節ごとの天候経過

（2020年は記録的な高温・記録的な少雪）

◆ 冬(2019年12月～2020年2月)は、強い寒気の南下は一時的で冬型の気圧配置が長続きせず、暖かい空気に覆われた。このため、北陸地方の全ての気象官署と特別地域気象観測所で冬の3か月平均気温が統計開始以来最も高くなった。北陸地方の3か月平均の気温は平年差+2.3℃となり、冬の平均気温として最も高くなった（統計開始は1946/47年冬）。また、雪の日も少なかったため北陸地方の3か月合計の降雪量は平年比7%となり、冬の降雪量として最も少なくなった（統計開始は1961/62年冬）。月別の記録では、1月の北陸地方の月平均気温は平年差+2.9℃となり、1946年の統計開始以来第1位の高温となった。また、1月の北陸地方の月降雪量は平年比0%となり、1961年の統計開始以来第1位の少雪となった。気温は、12月、1月、2月はかなり高かった。3か月平均はかなり高かった。降水量は、12月は少なく、3か月合計では少なかった。日照時間は、12月と2月は多かった。3か月合計では多かった。降雪量は、12月、1月、2月はかなり少なく、3か月合計はかなり少なかった。1961年の統計開始から最も少ない記録的な少雪となった（平年比7%）。

◆ 春(3～5月)は、天気は概ね数日の周期で変わったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。3月と5月は南からの暖かい空気が流れ込みやすかったため春の気温は高かった。また、高気圧に覆われて晴れ日が多かったことから春の日照時間は多かった。気温は、3月はかなり高く、4月は低く、5月は高かった。3か月平均は高かった。降水量は、4月は多く、5月はかなり少なかった。3か月合計は平年並だった。日照時間は、3月は多かった。3か月合計は多かった。

◆ 夏(6～8月)は、6月は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日もあったが、高気圧に覆われて晴れた日が多く、かなりの高温、かなりの多照となった。7月は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、かなりの多雨、かなりの寡照となった。8月は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。気温は、6月はかなり高く、7月は低く、8月は高かった。3か月平均は高かった。降水量は、7月はかなり多く、8月は少なかった。3か月合計はかなり多かった。日照時間は、6月はかなり多く、7月はかなり少なく、8月は多かった。3か月月合計は少なかった。

◆ 秋(9～11月)は、天気は概ね数日の周期で変化したが、9月は台風第9号や第10号の北上により南から暖かい空気が流れ込んだため気温はかなり高くなった。9月3日には台風第9号の影響でフェーン現象が発生し各地気温が上昇、日最高気温が三条（新潟県）40.4℃、中条（新潟県）で40.0℃と、全国の気象官署及びアメダスで、9月として初めて40℃を超えた。10月は低気圧や前線の影響を受けにくかったため、降水量はかなり少なくなった。11月は中旬を中心に高気圧に覆われ晴れた日が多く、日照時間はかなり多くなった。気温は、9月はかなり高く、11月は高かった。3か月平均はかなり高かった。降水量は、10月はかなり少なく、11月は少なかった。3か月合計は少なかった。日照時間は、9月多く、11月はかなり多かった。3か月合計は多かった。

◆ 12月は、上旬から中旬の前半にかけては、低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は周期的に変わった。中旬の後半以降は、冬型の気圧配置となり、曇りや雪または雨の日が多く、大荒れや大雪となった所もあった。また、中旬は日照時間がかなり少なく、下旬の降水量はかなり多かった。気温は平年並、降水量は多く、日照時間は少なかった。

◆ 2020年の北陸地方の平均気温の平年差は+1.1℃で平年よりかなり高く、1946年の統計開始から最も高い

記録的な高温となった。月別で「高い」階級となった月は5月、8月、11月で、「かなり高い」階級となった月は1月、2月、3月、6月、9月だった。「低い」階級となった月は4月、7月、「かなり低い」階級となった月はなかった。年降水量の平年比は106%で平年並だった。月別で「多い」階級となった月は4月、12月で、「かなり多い」階級となった月は7月だった。「少ない」階級となった月は8月、11月で、「かなり少ない」階級となった月は5月、10月だった。年間日照時間の平年比は102%で平年並だった。月別で「多い」階級となった月は2月、3月、8月、9月で、「かなり多い」階級となった月は6月、11月だった。「少ない」階級となった月は12月で、「かなり少ない」階級となった月は7月だった。年降雪量の平年比は6%だった。1961年の統計開始から最も少ない記録的な少雪となった。

◆ 台風の発生数は、7月までの台風の発生数は2個で平年より少なかった一方で、8月以降の発生数は21個となり、平年より多かった。年を通した発生数は平年より少ない23個(平年25.6個)で、日本への上陸数は0個(平年2.7個、上陸が無かったのは2008年以来で、1951年以降では5回目)、北陸地方への接近数は0個(平年2.5個)だった。

※北陸地方平均とは、北陸地方にある気象官署及び特別地域気象観測所(9地点)ごとの平年差(比)を平均したものです。

(2) 富山県の月別概況

【1月】

上旬	<p>期間の中頃と終わりは高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。</p> <p>気温は、平年に比べ高いか、かなり高くなりました。</p> <p>降水量は、朝日で平年に比べ多く、八尾で平年に比べ少なくなりました。その他は平年並となりました。</p> <p>日照時間は、氷見と伏木で平年に比べかなり多くなった他は平年並か平年に比べ多くなりました。</p>
中旬	<p>期間の中頃に高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなりました。</p> <p>気温は、平年に比べかなり高くなりました。</p> <p>降水量は、宇奈月と猪谷で平年に比べかなり少なく、氷見と伏木で平年並となりました。その他は平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p>
下旬	<p>期間の中頃に高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなりました。</p> <p>気温は、平年に比べかなり高くなりました。</p> <p>降水量は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p>
月平均気温	平年に比べかなり高くなりました。
月降水量	八尾で平年に比べかなり少なくなった他は、平年並か平年に比べ少なくなりました。
月間日照時間	氷見で平年に比べ多くなった他は、平年並か平年に比べ少なくなりました。

【2月】

上旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や低気圧の影響で曇りや雨または雪の日が多くなりました。</p> <p>気温は、富山と砺波と南砺高宮で平年に比べ高くなった他は平年並となりました。</p> <p>降水量は、朝日と上市で平年に比べ多く、魚津と伏木で平年に比べ少なくなった他は平年並となりました。</p> <p>日照時間は、朝日と魚津で平年並になった他は平年に比べ多くなりました。</p>
中旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や低気圧の影響で曇りや雨または雪の日が多くなりました。</p> <p>気温は、平年に比べ、かなり高くなりました。</p> <p>降水量は、朝日で平年に比べかなり多く、八尾で平年に比べかなり少なくなった他は、平年に比べ多い地点から平年に比べ少ない地点までばらつきがみられました。</p> <p>日照時間は、伏木と朝日で平年並となった他は、平年に比べ少なくなりました。</p>
下旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなりました。</p> <p>気温は、南砺高宮で平年に比べかなり高く、その他は平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、氷見と八尾で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。</p> <p>日照時間は、富山と伏木で平年に比べ多くなった他は、平年並となりました。</p>
月平均気温	朝日と上市で平年に比べ高く、その他はかなり高くなりました。
月降水量	八尾と猪谷で平年に比べ少なくなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。
月間日照時間	平年並か平年に比べ多くなりました。

【3月】

上旬	<p>短い周期で天気が変わり高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日もありました。</p> <p>気温は、平年に比べかなり高くなりました。</p> <p>降水量は、八尾で平年に比べかなり少なくなった他は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、上市と八尾で平年に比べ少なくなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p>
中旬	<p>低気圧と高気圧が交互に通過して、天気は数日の周期で変わりました。</p> <p>気温は、朝日で平年並となった他は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、魚津と猪谷で平年並となった他は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p> <p>日照時間は、朝日と魚津で平年並となった他は、平年に比べ多くなりました。</p>
下旬	<p>低気圧と高気圧が交互に通過して、天気は数日の周期で変わりました。</p> <p>気温は、朝日で平年並となった他は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、魚津と猪谷で平年並となった他は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p> <p>日照時間は、朝日と魚津で平年並となった他は、平年に比べ多くなりました。</p>
月平均気温	平年に比べ高いか、かなり高くなりました。
月降水量	平年並となりました。
月間日照時間	朝日と上市で平年並となった他は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。

【4月】

上旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日が多くありましたが、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日もありました。</p> <p>気温は、平年並か平年に比べ低くなりました。</p> <p>降水量は、氷見で平年並となった他は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p> <p>日照時間は、朝日で平年に比べ少なくなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p>
中旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなりました。</p> <p>気温は、平年に比べ低くなりました。</p> <p>降水量は、南砺高宮、砺波では平年に比べかなり多くなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p> <p>日照時間は、朝日と魚津で平年並となった他は、平年に比べ少なくなりました。</p>
下旬	<p>中頃まで気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日が多く、後半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。</p> <p>気温は、平年に比べかなり低くなりました。</p> <p>降水量は、南砺高宮で平年に比べ多く、猪谷で平年に比べかなり少なくなった他は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、朝日で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。</p>
月平均気温	平年に比べ低いか、かなり低くなりました。
月降水量	砺波と南砺高宮で平年に比べかなり多くなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。
月間日照時間	八尾と朝日で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。

【5月】

上旬	<p>気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日もありましたが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。</p> <p>気温は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、八尾で平年に比べかなり少なくなった他は、平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、朝日と上市で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。</p>
中旬	<p>前半は高気圧に覆われて晴れの日が多く、後半は気圧の谷や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなりました。</p> <p>気温は、平年に比べ高いか、かなり高くなりました。</p> <p>降水量は、上市で平年並になった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年並となりました。</p>
下旬	<p>低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨で雷を伴った日もありましたが、高気圧に覆われておむね晴れた日が多くなりました。</p> <p>気温は、朝日で平年並みとなった他は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、平年に比べやや少ないか、かなり少なくなりました。</p> <p>日照時間は、魚津で平年より多くなった他は、平年並となりました。</p>
月平均気温	平年に比べ高いか、かなり高くなりました。
月降水量	平年に比べかなり少なくなりました。
月間日照時間	平年並となりました。

【6月】

上旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨となった日もありました。</p> <p>気温は、平年に比べかなり高くなりました。</p> <p>降水量は、氷見で平年並になった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。</p> <p>日照時間は、上市と八尾で平年に比べ多くなった他は、平年に比べかなり多くなりました。</p>
中旬	<p>梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなりましたが、中頃は高気圧に覆われて、晴れた日もありました。</p> <p>なお、北陸地方では、6月11日頃に梅雨入りしたとみられます。</p> <p>気温は、八尾で平年並、伏木で平年に比べかなり高くなった他は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、朝日で平年に比べ多くなった他は、平年に比べかなり多くなりました。</p> <p>日照時間は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p>
下旬	<p>期間の前半は晴れの日が多くなりましたが、期間の後半は梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなりました。</p> <p>気温は、朝日、魚津、八尾で平年並となった他は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べ多いかかなり多くなりました。</p>
月平均気温	平年に比べ高いか、かなり高くなりました。
月降水量	上市と猪谷で平年に比べかなり多くなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。
月間日照時間	平年に比べ多いか、かなり多くなりました。

【7月】

上旬	<p>梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多く、前線の活動が活発となり大雨となった日がありました。</p> <p>気温は、朝日と八尾で平年に比べ低くなった他は、平年並となりました。</p> <p>降水量は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べかなり少なくなりました。</p>
中旬	<p>梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多く、前線の活動が活発となり大雨となった日がありました。</p> <p>気温は、朝日と八尾で平年に比べ低くなった他は、平年並となりました。</p> <p>降水量は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べかなり少なくなりました。</p>
下旬	<p>梅雨前線や湿った空気の影響で雨や曇りの日が多く、雷を伴った日もありました。</p> <p>気温は、平年に比べ低くなりました。</p> <p>降水量は、氷見で平年に比べかなり多くなった他は、平年に比べ多いか平年並となりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べかなり少なくなりました。</p>
月平均気温	平年に比べ低くなりました。
月降水量	南砺高宮で平年並となった他は、平年に比べ多くなりました。
月間日照時間	平年に比べかなり少なくなりました。

【8月】

上旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日が多くありましたが、前線や湿った空気の影響により雨や曇りの日もありました。</p> <p>なお、北陸地方は8月1日ごろに梅雨明けしたとみられます。これは平年より8日遅く、昨年より8日遅い値です。（確定値）</p> <p>気温は、富山、上市、南砺高宮で平年に比べ高くなった他は、平年並となりました。</p> <p>降水量は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、氷見、朝日で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。</p>
中旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、湿った空気の影響により雨の降った日もありました。</p> <p>気温は、平年に比べ高いか、かなり高くなりました。</p> <p>降水量は、宇奈月で平年に比べ多くなった他は、平年並となりました。</p> <p>日照時間は、朝日で平年並となった他は、平年に比べ多くなりました。</p>
下旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、湿った空気の影響により雨の降った日もありました。</p> <p>気温は、平年に比べ高いか、かなり高くなりました。</p> <p>降水量は、八尾で平年並みとなった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p>
月平均気温	平年に比べ高いか、かなり高くなりました。
月降水量	平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。
月間日照時間	平年に比べ多くなりました。

【9月】

上旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、台風第9号や台風第10号からの湿った空気の影響により、雨や雷雨となった日もありました。</p> <p>気温は、平年に比べかなり高くなりました。</p> <p>降水量は、伏木と上市で平年に比べ多くなった他は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、魚津で平年に比べかなり多くなった他は、平年に比べ多くなりました。</p>
中旬	<p>前線や低気圧の影響により曇りや雨で雷を伴った日もありましたが、高気圧に覆われ晴れた日もありました。</p> <p>気温は、富山と南砺高宮で平年に比べ高くなった他は、平年並となりました。</p> <p>降水量は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、朝日で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。</p>
下旬	<p>湿った空気や寒気の影響により、曇りや雨となった日もありましたが、高気圧に覆われて晴れた日もありました。</p> <p>気温は、朝日で平年に比べ低くなった他は、平年並か高くなりました。</p> <p>降水量は、氷見で平年に比べ少なくなった他は、平年並か平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p> <p>日照時間は、朝日で平年に比べ少なくなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p>
月平均気温	平年に比べ高いか、かなり高くなりました。
月降水量	八尾と猪谷で平年に比べ少なくなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。
月間日照時間	朝日で平年に比べ少なく、上市で平年並となった他は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。

【10月】

上旬	<p>湿った空気や寒気の影響により、曇りや雨となった日が多くなりましたが、高気圧に覆われて晴れた日もありました。</p> <p>気温は、朝日で平年に比べ低くなった他は、平年並か平年より高くなりました。</p> <p>降水量は、平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べ少なくなりました。</p>
中旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありました。湿った空気の影響により曇りや雨となった日もありました。</p> <p>気温は、朝日で平年に比べかなり低くなった他は、平年並となりました。</p> <p>降水量は、八尾と大山で平年並となった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年並となりました。</p>
下旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありました。寒気や湿った空気の影響により曇りや雨となった日もありました。</p> <p>気温は、平年並か平年に比べ低くなりました。</p> <p>降水量は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p> <p>日照時間は、朝日と魚津で平年並でしたが、その他は平年に比べ多くなりました。</p>
月平均気温	朝日と八尾で平年に比べ低く、その他は平年並となりました。
月降水量	平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。
月間日照時間	魚津と氷見で平年に比べ少なく、朝日で平年に比べかなり少なく、その他は平年並となりました。

【11月】

上旬	<p>西高東低の気圧配置や気圧の谷の影響で、曇りや雨の日が多くなりましたが、高気圧に覆われて晴れた日もありました。</p> <p>気温は、平年並か、平年に比べ低くなりました。</p> <p>降水量は、大山と猪谷で平年並となった他は、平年に比べ多くなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。</p>
中旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、前線の影響により曇りや雨となり雷を伴った日もありました。</p> <p>気温は、平年に比べ高いか、かなり高くなりました。</p> <p>降水量は、宇奈月で平年に比べ少なくなった他は、平年に比べかなり少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べかなり多くなりました。</p>
下旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありました。寒気や湿った空気の影響で曇りや雨の日もありました。</p> <p>気温は、朝日で平年並となった他は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、宇奈月で平年に比べ多くなった他は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、伏木と氷見で平年に比べかなり多くなった他は、平年に比べ多くなりました。</p>
月平均気温	朝日で平年並となった他は、平年に比べ高いか、かなり高くなりました。
月降水量	宇奈月と上市で平年並となった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。
月間日照時間	朝日と魚津で平年に比べ多くなった他は、平年に比べかなり多くなりました。

【12月】

上旬	<p>寒気や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりましたが、高気圧に覆われて晴れた日もありました。</p> <p>気温は、朝日で平年並となった他は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、富山と朝日で平年並になった他は、平年に比べ少ないか平年に比べかなり少なくなりました。</p> <p>日照時間は、魚津で平年に比べ多くなった他は、平年並になりました。</p>
中旬	<p>気圧の谷や冬型の気圧配置の影響で、曇りや雨又は雪の日が多くなりました。</p> <p>12月14日、富山で自動観測による初雪を観測しました。平年（11月30日）より14日遅く、昨年（12月6日）より8日遅い観測。</p> <p>12月17日、富山で初氷を観測しました。平年（11月27日）より20日遅く、昨年（12月1日）より16日遅い観測。</p> <p>気温は、全ての観測地点で平年に比べ低いか、かなり低くなりました。</p> <p>降水量は、全ての観測地点で平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p> <p>日照時間は、全ての観測地点で平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。</p>
下旬	<p>湿った空気や冬型の気圧配置の影響で、曇りや雨又は雪の日が多くなりました。</p> <p>気温は、朝日で平年に比べ低くなった他は、平年並となりました。</p> <p>降水量は、朝日で平年に比べかなり多くなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p> <p>日照時間は、南砺高宮で平年並となった他は、平年に比べ少なくなりました。</p>
月平均気温	平年並か平年に比べ低くなりました。
月降水量	朝日で平年に比べかなり多くなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。
月間日照時間	魚津で平年並となった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。

第1表 令和2年災害別被害状況(1)

区分	発生年月日	災害名	強風	1月8日	強風	1月9日	大雪	2月6日 ~17日	大雪	2月18日	強風	3月5日	地震 (石川県能登 地方)	3月16日	大雪	3月18日	強風	4月11日	4月2日	4月10日	4月13日	5月1日	大雨	5月24日	大雨	6月11日 ~12日	6月14日 ~15日	大雨	6月28日		
																														死者 人数	負傷 者数
人的被害		死者																													
		行方不明者																													
被害者		重傷					1																								
		軽傷							4					2																	
住家		全壊																													
		半壊																													
被書		一部破損																													
		床上浸水																													
非住家		床上浸水																													
		床下浸水																													
その他		公共建物																													
		その他																													
田		流失・埋没																													
		冠水																													
畑		流失・埋没																													
		冠水																													
学		校舎																													
		校舎																													
道		校舎																													
		校舎																													
の		橋りょう																													
		橋りょう																													
河		川																													
		川																													
港		湾																													
		湾																													
砂		防																													
		防																													
清		掃																													
		掃																													
施		設																													
		設																													
屋		くずれ																													
		くずれ																													
鉄		道不通																													
		道不通																													
被		害																													
		害																													
水		船																													
		船																													
道		道																													
		道																													

第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況

(その1) (令和3年4月1日現在)

区分 市町村名	防災会議(令和元年度)				防災会議の部会数														
	設置の有無	開催回数	地域防災計画の修正	施設等に関する整備	立防案の検討	組織・運営	その他	地震	津波	風水害	火災	土砂災害	雪害	救助	救急医療	通信連絡	原動力	その他	
富士市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高岡市	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚津市	有	1	○	-	-	○	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
氷見市	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滑川市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒部市	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	有	2	○	-	-	-	-	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0
小矢部市	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南砺市	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
射水市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
舟橋村	有	0	-	-	-	-	-	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入善町	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		8	7	0	0	0	2	2	0	2	0	1	0	1	0	2	1	1	1

第3表 防災・震災対策の状況

(その1) (令和3年4月1日現在)

区分	住民に対する避難の指示等の伝達手段										勤務時間外における市町村の情報連絡体制				地震発生時の職員参集基準				防災マップ		防災マップ																										
	防災行政無線	農漁協等通信設備	公民館	サイ半報	ラジオ	自防の	宿日直の職員	市町村の受信者	消防機関	市民間委託警備員等	留守間の衛生職員等	市町村の受信者	消防機関	市民間委託警備員等	留守間の衛生職員等	市町村の受信者	消防機関	市民間委託警備員等	留守間の衛生職員等	市町村の受信者	消防機関	市民間委託警備員等	留守間の衛生職員等	市町村の受信者	消防機関	市民間委託警備員等	留守間の衛生職員等	市町村の受信者	消防機関	市民間委託警備員等	留守間の衛生職員等																
富山市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																
高岡市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
魚津市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
氷見市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
滑川市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
黒部市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
砺波市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
小矢部市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
南砺市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
射水市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
舟橋村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
上市町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
立山町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
入善町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
朝日町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																	
合計	13	13	1	15	11	0	14	15	11	6	7	8	10	1	9	14	1	15	14	12	9	1	4	15	15	4	13	1	10	11	0	2	13	0	2	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0

※「地震発生時の職員参集基準震度」のうち、魚津市、氷見市、滑川市及び黒部市の「震度・津」は、指定の震度または津波注意報（警報）

第3表 防災・震災対策の状況

区分 市町村名	災害対策本部等の設置回数 (令和2年)		災害対策基本法第60条の発動回数						(その2)				(令和3年3月1日現在)		
	災害対策基本法 第23条に基づく 災害対策本部	その他	回数	勸告		指示		災害対策基本 法第63条の 発動回数	災害対策基本 法第64条の 発動回数	災害対策基本 法第65条の 発動回数	左に係 る延 従事 者数	災害対策基本 法第67条の 発動回数	災害対策基本 法第68条の 発動回数	災害救助法 適用回数	
				世帯数	人数	回数	世帯数								人数
富山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
水見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
滑川市	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
黒部市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
砺波市	0	1	1	2	8	1	2	8	0	0	0	0	0	1	
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
射水市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
入善町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	2	2	1	2	8	1	2	8	0	0	0	0	0	1	

第4表 防災・震災訓練の状況

(令和2年度)

区分 市町村名	防災訓練											震災個別訓練の内容											
	災害想定						訓練形態					震災 総合訓練	震災 個別訓練	職員 参加	情報 伝達	消 火	避難 誘導	救 急 救 助	給 食 給 水	応 急 物 資 搬 送	そ の 他		
	風 水 害	土 砂 災 害	津 波 震 害	地 震 害	ト ン ナ 災 害	大 火 災	林 野 火 災	災 原 子 力 災 害	火 山 災 害	そ の 他	実 動 訓 練											図 上 訓 練	通 信 訓 練
富山市	4	1	1	2	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1		
高岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
魚津市	3	1	1	3	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	1	1	0	0	0	0	0		
水見市	2	1	1	2	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
滑川市	2	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		
黒部市	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		
砺波市	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
小矢部市	2	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0		
南砺市	6	0	0	6	0	0	0	0	0	1	1	1	3	1	5	1	0	0	0	0	1	2	
射水市	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上市町	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
立山町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
朝日町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	26	11	6	17	0	1	0	1	0	1	16	5	2	3	8	10	4	4	0	0	0	1	3

第5表 住民への災害情報伝達手段の整備状況

(令和2年4月1日現在)

区分	災害情報伝達手段 (同報系システム)				災害情報伝達手段											その他		
	市町村防災行政無線 (同報系列)		MCA陸上移動通信システム		有線放送	CATV放送	エリアメール (NTTドコモ)	緊急速報メール (KDDI)	緊急速報メール (ソフトバンク)	登録制メール	自治体などの防災アプリ	タリ、S (ツイット、FBなど)	Hotspot など	エリアワング	デジタルサイネージ		ホームページ	広報車など
	有遠隔制御機無の	局屋外拡声装置数	有遠隔制御機無の	局屋外拡声装置数														
富山市	有	237	0	0	-	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	-	
高岡市	有	118	76	0	-	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
魚津市	有	43	1,000	0	-	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
氷見市	無	132	1,500	98	918	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
滑川市	有	44	2,309	0	0	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
黒部市	有	41	10,044	0	0	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
砺波市	無	0	0	0	0	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
小矢部市	有	67	246	0	0	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
南砺市	有	109	1,365	0	0	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
射水市	有	113	250	0	0	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
舟橋村	無	0	0	0	0	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
上市町	有	74	41	0	0	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
立山町	有	62	20	0	0	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
入善町	有	23	5,753	0	0	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
朝日町	有	23	231	0	0	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	○	○	
合計	12	1,086	22,835	98	918	0	14	0	0	14	2	9	1	0	1	15	14	1

第6表 防災無線通信施設等の状況

(令和3年4月1日現在)

区分 市町村名	防災無線に關する調査															維持費(千円)		
	移動無線					無線					移動局数					その他	その他	
	基地局数	中継局数	形態別移動局数	携帯型	役場等	公共施設	職員宅	行政機関	消防機関	自主防災組織	警察機関	医療機関	その他	保守契約費	その他			
富山市	8	3	74	17	42	109	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,210	713
高岡市	2	1	34	3	7	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,524	0
魚津市	1	0	18	2	6	24	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3,812	0
氷見市	0	0	4	0	42	43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滑川市	1	0	0	2	10	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	1	1	12	9	118	92	21	0	0	3	0	0	2	0	21	0	0	800
小矢部市	0	0	2	6	4	9	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
南砺市	3	4	20	6	47	72	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5,022	0	
射水市	1	0	26	0	150	48	102	0	0	0	0	0	0	0	0	4,896	0	
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	1	0	26	0	7	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,111	23	
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入善町	3	0	19	0	2	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	217	46	
朝日町	1	1	5	2	12	17	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
合計	22	10	240	47	447	524	148	0	0	8	0	2	0	23	33,792	1,582		

第7表 自主防災組織の現況

(その1) (令和3年4月1日現在)

区	自主防災組織の組織数		隊内世帯数	管内世帯数	地域世帯数	組織率	記載の計画の有無	条例の有無	規約等を定めていない数	消防署・消防団との関係			リーダーの育成指導研修				自主防災組織の主体の割合							
	町内	小中学校区								計	消防本部・署	消防団	消防課	市の警察	その他の	印刷物の配布		講演会・懇談会等	リダイ研修会	その他				
富山市	489	28	573	90,634	181,942	132,821	73.0%	有	無	573	○	○	○	○	○	○	-	無						
高岡市	538	31	575	8,964	69,565	69,406	99.8%	無	有	538	○	○	-	-	-	-	○	無						
魚津市	76	13	89	2,445	17,030	17,030	100.0%	有	無	13	○	○	-	-	-	-	○	無						
氷見市	22	0	22	2,200	17,536	17,536	100.0%	有	無	-	○	○	-	-	-	-	○	無						
滑川市	142	11	170	11,727	12,606	12,606	100.0%	有	有	115	○	-	-	-	-	-	○	無						
黒部市	116	0	118	15,719	15,719	15,719	100.0%	有	無	118	-	○	-	-	-	-	○	有						
砺波市	21	0	27	17,303	17,303	17,303	100.0%	有	無	21	○	○	-	-	-	-	○	無						
小矢部市	171	0	190	23,606	10,573	10,573	100.0%	有	有	19	○	○	-	-	-	-	○	有						
南砺市	0	0	37	13,124	17,687	17,687	100.0%	有	無	29	○	○	-	-	-	-	○	無						
射水市	168	0	178	90,489	36,125	35,595	98.5%	有	無	178	○	○	-	-	-	-	○	無						
舟橋村	12	0	12	185	1,138	1,138	100.0%	有	無	2	-	-	-	-	-	-	-	無						
上市町	101	0	101	7,715	7,850	7,850	100.0%	有	無	-	○	○	-	-	-	-	○	有						
立山町	114	0	118	23,707	9,265	8,727	94.2%	有	無	114	○	-	-	-	-	-	○	無						
入善町	42	0	53	6,394	8,954	8,954	100.0%	有	無	53	-	-	-	-	-	-	○	有						
朝日町	77	0	87	1,772	4,725	4,725	100.0%	有	無	87	-	-	-	-	-	-	○	無						
合計	2,089	83	2,350	315,984	428,018	377,670	88.2%	15	1	3	12	5	9	10	6	12	0	5	12	11	12	9	4	4

第7表 自主防災組織の現況

(その2) (令和3年4月1日現在)

区分 市町村名	自主防災組織の活動状況						災害時の活動					
	防災訓練	防災知識の発啓	活動地域内の防災巡視	三角バケツ、消火器等の備入	その他	災害危険箇所等の巡視	情報収集・伝達の初期消火	負傷者等の救出・救護	住民避難誘導	給食給水	その他	
富山市	573	573	573	573	573	573	573	573	573	573	573	
高岡市	575	0	0	0	0	575	575	575	575	575	0	
魚津市	89	89	89	89	0	0	89	89	89	89	0	
氷見市	22	22	22	0	0	0	22	22	22	22	0	
滑川市	142	142	142	142	0	170	170	142	142	4	0	
黒部市	118	118	118	0	0	118	118	118	118	118	118	
砺波市	27	27	27	0	0	0	27	27	27	27	27	
小矢部市	18	18	18	0	0	190	190	190	190	190	0	
南砺市	37	37	37	0	37	0	37	37	37	37	0	
射水市	178	178	178	178	178	178	178	178	178	178	0	
舟橋村	12	12	0	0	12	0	12	12	12	0	0	
上市町	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	
立山町	118	118	118	0	0	0	118	118	118	118	0	
入善町	53	53	0	0	0	53	53	53	53	53	0	
朝日町	87	87	87	0	0	87	87	87	87	0	0	
合計	2,150	1,575	1,510	1,083	901	2,045	2,350	2,322	2,322	2,085	819	

第7表 自主防災組織の現況

(その3) (令和3年4月1日現在)

区分 市町村名	自主防災組織の活動状況											可搬式動力ポンプ				
	資機材の保有状況											台	数	組	数	
	消火器、三角バ ケツ等の初期消 火用資機材	情報連絡用資機材	ジャッキ、パー ドル等の救助機 材	テント、担架等 の避難救出機 材	土嚢用袋、かけ や等の水防機 材	救急医療用セ ンサー等の用 意機材	ヘルメット、防 火衣等の個人装 備	ビデオ装置等の 防災知識普及用 資機材	台	数	組					数
富山市	308	308	308	308	308	308	308	308	308	308	308	308	0	0	0	0
高岡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚津市	37	1	29	50	67	29	89	1	11	1	3	1	11	11	3	3
氷見市	20	8	18	21	14	19	21	0	5	0	5	0	5	5	5	5
滑川市	115	28	25	38	1	28	31	1	18	1	18	1	18	18	18	18
黒部市	118	8	118	106	118	26	118	1	2	1	2	1	2	2	2	2
砺波市	27	24	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
小矢部市	55	37	18	80	59	37	18	80	59	37	18	80	59	37	18	80
南砺市	37	20	14	20	3	14	22	11	23	11	23	11	23	23	10	10
射水市	75	11	93	87	47	86	94	0	32	0	32	0	32	32	32	32
舟橋村	0	1	1	4	1	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	26	0	14	30	8	16	51	3	2	3	2	3	2	2	2	2
立山町	50	5	31	58	76	17	56	0	1	0	1	0	1	1	1	1
入善町	19	0	18	18	18	18	18	0	18	0	18	0	18	18	18	18
朝日町	86	44	85	86	7	69	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	973	495	799	933	754	698	943	332	159	332	159	332	159	118	118	118

第8表 相互応援協定の状況

(令和3年4月1日現在)

区分 市町村名	市町村間の相互応援協定の有無	うち他都道府県 の市町村が含 まれている 協定の有無	民間機関等との相互応援協定の締結状況							郵便局との 相互応援協定の 有無	
			放送協定	報道協定	救急救護協定	輸送協定	災害復旧協定	物資協定	その他		
富山市	有	有	○	-	○	○	○	○	○	○	有
高岡市	有	有	○	-	○	-	-	○	○	○	有
魚津市	有	有	○	-	○	-	-	○	○	○	有
氷見市	有	有	○	-	○	-	-	○	○	○	有
滑川市	有	有	-	-	-	-	-	○	○	○	有
黒部市	有	有	-	-	○	-	-	○	○	○	有
砺波市	有	有	○	-	○	-	-	○	○	○	有
小矢部市	有	有	○	-	○	-	-	○	○	○	有
南砺市	有	有	○	-	○	-	-	○	○	○	有
射水市	有	有	○	-	-	-	-	○	○	○	有
舟橋村	無	無	-	-	-	-	-	-	○	○	無
上市町	有	有	-	-	-	-	-	○	○	○	有
立山町	有	有	-	-	-	-	-	-	○	○	有
入善町	有	有	○	-	○	-	-	○	○	-	有
朝日町	有	有	-	-	-	-	-	○	○	-	有
合計	15	14	9	1	9	7	15	15	9	9	12

第9表 指定緊急避難場所及び指定避難所の指定状況

(令和3年4月1日現在)

区分 市町村名	災害対策基本法第49条の4に基づく指定緊急避難場所																	
	災害種別ごとの指定箇所数(複数回答可)					想定収容人数	災害種別ごとの想定収容人数(複数回答可)											
	指定箇所数	洪水	流屋及び崩れ、地滑り土石	高潮	地震		津波	大規模な火事	内水氾濫	火山現象	洪水	流屋及び崩れ、地滑り土石	高潮	地震	津波	大規模な火事	内水氾濫	火山現象
富山市	324	279	165	0	221	26	19	0	0	0	未定	0	0	0	0	0	0	0
高岡市	163	107	40	0	145	13	7	0	0	0	587,644	310,800	66,394	0	561,491	9,805	195,330	0
魚津市	57	35	16	13	33	13	49	0	0	0	28,084	28,984	9,402	11,658	27,012	11,658	27,082	0
水見市	226	127	73	0	213	71	0	0	0	0	240,794	60,976	56,930	0	239,623	78,890	0	0
滑川市	54	45	54	54	52	54	0	0	0	0	167,335	114,485	156,785	167,335	166,735	161,335	0	0
黒部市	77	53	65	0	68	10	77	0	0	0	52,363	29,026	47,655	0	45,615	11,937	52,363	0
砺波市	35	8	11	0	35	0	14	0	0	0	478,219	23,648	92,536	0	478,219	0	397,609	0
小矢部市	70	43	65	0	70	0	70	0	0	0	14,745	12,625	14,215	0	14,745	0	14,745	0
南砺市	71	69	60	0	71	0	71	0	71	0	196,400	195,400	171,800	0	196,400	0	196,400	196,400
射水市	98	51	6	0	76	55	0	0	0	0	175,291	94,996	4,123	0	158,020	66,057	0	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	36	33	34	0	36	0	36	0	0	0	10,499	10,115	10,371	0	10,499	0	10,499	0
立山町	35	26	34	0	35	0	0	0	0	0	80,570	65,250	77,670	0	80,570	0	0	0
入善町	64	18	64	64	62	57	46	0	0	0	404,574	89,430	404,574	404,574	403,515	359,063	359,151	0
朝日町	137	3	118	112	120	112	0	0	0	0	16,130	430	14,100	13,690	13,510	13,690	0	0
合計	1,447	897	805	243	1,237	411	389	71	0	0	2,452,648	1,036,165	1,126,555	597,257	2,395,954	712,435	1,253,179	196,400